令和８年度（令和７年度実施）
高知県公立学校教員採用候補者選考審査
筆記審査（専門教養）
高等学校　　特別支援学校　高等部
商業

受審番号		氏　　名	

【注意事項】

1　審査開始の合図があるまで，この問題冊子の中を見ないでください。

2　解答用紙（マークシート）は２枚あります。切り離さないでください。

3　解答用紙（マークシート）は，２枚それぞれに下記に従って記入してください。

○　記入は，HBの鉛筆を使用し，該当する◯の枠からはみ出さないよう丁寧にマークしてください。

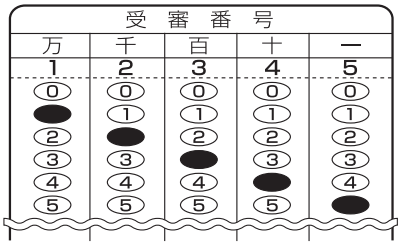
マーク例　（良い例）●
（悪い例）✓　／　×

○　訂正する場合は，消しゴムで完全に消してください。

○　氏名，受審する教科・科目，受審種別，受審番号を，該当する欄に記入してください。

また，併せて，右の例に従って，受審番号をマークしてください。

※　正しくマーク（正しい選択問題への解答及びマーク）していないと，正確に採点されませんので，注意してください。



記入例
（受審番号１２３４５の場合）

4　この問題は，**【共通問題】**，及び**【選択問題　高等学校】**，**【選択問題　特別支援学校】**の各問題から構成されています。**選択問題で受審種別以外の問題を選択して解答した場合，解答は全て無効**となります。

5　解答は，解答用紙（マークシート）の解答欄をマークしてください。解答については，**本冊子の裏表紙**の＜解答上の注意＞をお読みください。ただし，問題冊子は開かないでください。

copyright2026_kyosai-guild.jp

copyright2026_kyosai-guild.jp

【共通問題】

第１問　基礎的・総合的科目とマーケティング，マネジメント分野に関する内容について１～３の問いに答えなさい。

１　次の（1）～（5）の問いに答えなさい。

(1) 次の①～③の文は，競争優位を獲得するための基本的な戦略について説明したものである。該当する戦略の組み合わせとして適切なものを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。［　ア　］

① 業界の中でも特徴的な商品を創造することにより自社の商品を差別化して，優位性や独自性を築く戦略である。
② 特定の地域に密着して店舗を展開したり，対象を特定の顧客層に絞り込んだ商品を展開している企業が採用している戦略である。
③ 標準化された商品を大量生産・大量販売することなどで，費用の削減を図る戦略である。

ａ　①　コスト・リーダーシップ戦略　②　差別化戦略　③　集中戦略
ｂ　①　差別化戦略　②　集中戦略　③　コスト・リーダーシップ戦略
ｃ　①　差別化戦略　②　コスト・リーダーシップ戦略　③　集中戦略
ｄ　①　集中戦略　②　差別化戦略　③　コスト・リーダーシップ戦略

(2) 企業が経営のために必要とする資源のうち，生産活動に用いられる原材料や仕掛品，工場や倉庫，配送設備などに該当するものを，次のａ～ｄから一つ選びなさい。
［　イ　］

ａ　情報的資源　　ｂ　物的資源　　ｃ　人的資源　　ｄ　財務的資源

copyright2026_kyosai-guild.jp

(3) 生産現場の分析を行う基準である生産の基本的要素として主な要素の組み合わせを，次のａ～ｄから一つ選びなさい。［ウ］

a　Material　－　Man　－　Maker
b　Man　－　Machine　－　Moral
c　Machine　－　Man　－　Material
d　Maker　－　Moral　－　Man

(4) 生産が適正におこなわれているかどうかを管理する概念として適切なものを，次のａ～ｄから一つ選びなさい。［エ］

a　QCD　　b　CSR　　c　DMO　　d　SPA

(5) 次の①～③の文は，金融商品について説明したものである。該当する金融商品の組み合わせとして適切なものを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。［オ］

① 借入期間を定めて期限（満期日）まで引き出しができない。元本が保証され，一般的に預入期間が長くなればなるほど利子率が高くなり，家計の貯蓄や企業の余裕資金の運用目的などで用いられる。
② 金融機関と契約を締結し，その金融機関あてに振り出した小切手や約束手形などの支払いをおこなう。元本が保証され，手形や小切手などで引き出しは自由であるが，決済用の預金なので利息はつかない。
③ 投資家から集めた資金をまとめて運用の専門家が運用し，その成果を投資家に分配する金融商品のこと。運用成績は市場の動向などによって変動するため，必ずしも元本は保証されない。

a　①　当座預金　　②　定期預金　　③　金融派生商品
b　①　当座預金　　②　定期預金　　③　投資信託
c　①　定期預金　　②　当座預金　　③　金融派生商品
d　①　定期預金　　②　当座預金　　③　投資信託

copyright2026_kyosai-guild.jp

2　次の（1）～（4）の問いに答えなさい。

（1）仕入原価¥8,250の商品に，仕入原価の16%の利益を見込んで販売する時の予定販売価格として適切なものを，次のａ～ｄから一つ選びなさい。［カ］

ａ　¥6,930　　ｂ　¥8,745　　ｃ　¥9,570　　ｄ　¥10,890

（2）元金¥5,940,000を年利率5.25％の単利で貸し付け，期日に元利合計¥6,064,740を受け取った。貸付期間の日数として適切なものを，次のａ～ｄから一つ選びなさい。ただし，１年は365日とする。［キ］

ａ　120日　　ｂ　132日　　ｃ　146日　　ｄ　158日

（3）「価格に関してもう少し柔軟に対応していただけるとありがたいのですが。」を意味する英文として適切なものを，次のａ～ｄから一つ選びなさい。［ク］

ａ　Is it possible for you to give us a discount?
ｂ　We hope you could be a little more flexible about the price.
ｃ　In my opinion, the offered price might be too high.
ｄ　I'm afraid this is the best price that we can offer you.

（4）次の英文の意味として適切なものを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。［ケ］

Please let us consider the price and I'll get back to you.

ａ　価格を訂正させてください，追ってお返事いたします。
ｂ　価格を検討させてください，追ってお返事いたします。
ｃ　価格をご修正のうえ，ご返信ください。
ｄ　価格をご確認のうえ，ご返信ください。

copyright2026_kyosai-guild.jp

3　次の（1）～（6）の問いに答えなさい。

(1) 自社の業界を取り巻く環境を，マクロ環境要因にもとづいて分析する手法をPEST分析という。「労働力の需給や安定性」や「景気動向」が含まれる要因として適切なものを，次のａ～ｄから一つ選びなさい。［コ］

a　政治的要因　　b　経済的要因　　c　社会的要因　　d　技術的要因

(2) PPM分析を説明した文章として適切なものを，次のａ～ｄから一つ選びなさい。［サ］

a　自社のビジネスに影響を与える要因を，自社が持つ強みと弱み，自社が置かれている環境の機会と脅威という四つに分けて分析する手法。
b　競合企業との競争を優位に進められるかという視点から，企業が保有する経営資源を分析する手法。
c　市場環境を分析するうえで顧客，競合，自社の視点から情報を整理して分析する手法。
d　企業が展開する事業を市場成長率と市場占有率から評価し，その市場における位置づけを分析する手法。

(3) 次の①～④の文は，アイデアを発想するための方法について説明したものである。該当する方法の名称との組み合わせとして適切なものを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。［シ］

①　開発テーマなどのキーワードを中央に書き，そこから放射状にアイデアを広げ，つなげていく方法。
②　アイデアをカードに記述し，カードをグループごとにまとめて，図解し，文章にしてまとめていく方法。
③　ある問題やテーマに対し，複数の参加者が自由に意見を述べることで，幅広いアイデアを得るための方法。
④　あるテーマについて，欠点や課題をすべて書き出し，改善点を考える方法。

a　①　アイデアマップ　②　KJ法　③　ブレーンストーミング　④　欠点列挙法
b　①　アイデアマップ　②　欠点列挙法　③　ブレーンストーミング　④　KJ法
c　①　ブレーンストーミング　②　KJ法　③　アイデアマップ　④　欠点列挙法
d　①　ブレーンストーミング　②　欠点列挙法　③　アイデアマップ　④　KJ法

copyright2026_kyosai-guild.jp

(4) 商品パッケージ制作におけるレイアウトに関する原則のうち，「同一のグループの要素を近くに配置し，関連性の低い要素は離す。」という原則を示すものとして適切なものを，次のａ～ｄから一つ選びなさい。［ス］

ａ　強弱の原則　　ｂ　整列の原則　　ｃ　近接の原則　　ｄ　反復の原則

(5) デザインは，その対象によって大きく三つの分野に分けることができる。それは「商品に関わるデザイン分野」，「コミュニケーションに関わるデザイン分野」，「空間に関わるデザイン分野」である。そのうち，「コミュニケーションに関わるデザイン分野」として適切なものを，次のａ～ｄから一つ選びなさい。［セ］

ａ　グラフィックデザイン　　ｂ　ゲームデザイン　　ｃ　プロダクトデザイン
ｄ　インテリアデザイン

(6) 次の①～④の文は，主要な知的財産権について説明したものである。該当する権利の名称との組み合わせとして適切なものを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。
［ソ］

① 物品の形状や構造，組み合わせに関する改良を保護する権利
② 商品名やロゴマーク，シンボルなどを保護する権利
③ 商品の製造法や技術革新を独占的に使用できる権利
④ 商品の形状，模様，色彩などのデザインを保護する権利

a	①	特許権	②	意匠権	③	実用新案権	④	商標権
b	①	特許権	②	商標権	③	実用新案権	④	意匠権
c	①	実用新案権	②	意匠権	③	特許権	④	商標権
d	①	実用新案権	②	商標権	③	特許権	④	意匠権

copyright2026_kyosai-guild.jp

第２問　会計分野に関する内容について１～３の問いに答えなさい。

１　次の（1）～（3）の問いに答えなさい。

（1）次の文は企業会計原則に関して述べたものである。［　①　］～［　③　］に入る適切な語句の組み合わせを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。［　ア　］

企業会計原則は，第１一般原則３において「［　①　］とを明瞭に区別」すべきことを定めている。これらの区別が曖昧になると企業の財政状態と経営成績を正しく表示することが難しくなるためである。この一般原則を受けて企業会計原則注解注19では資本剰余金と利益剰余金を規定している。これらのうち法律の規定により積立が強制されている額を［　②　］といい，第３貸借対照表原則では資本に該当する勘定科目として［　③　］のほか，減資差益及び合併差益を定めている。

a	①	資本と収益	②	法定準備金	③	株式払込証拠金
b	①	資本と利益	②	別途積立金	③	新株式払込金
c	①	資本取引と損益取引	②	法定準備金	③	株式払込剰余金
d	①	資本的支出と収益的支出	②	別途積立金	③	その他資本剰余金

（2）次の取引の仕訳として正しいものを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。［　イ　］

12月12日に額面総額¥1,200,000のA株式会社発行の社債（短期投資目的，年利率３％，利払い日は９月末および３月末，@¥96.5で購入）を@¥98で売却し，経過利息も含めて代金は12月末日に受け取ることになっている。なお，この社債を購入した際に仲介手数料¥26,000を負担しており，経過利息は片落としで計算される。

	借方		貸方	
a	未収入金	1,176,000	社債	1,200,000
	有価証券利息	7,200		
	有価証券売却損	16,800		
b	未収入金	1,183,200	売買目的有価証券	1,184,000
	有価証券売却損	8,000	有価証券利息	7,200
c	未収入金	1,235,195	社債	1,226,000
			社債利息	9,195
d	未収入金	1,150,000	売買目的有価証券	1,158,000
	有価証券利息	26,000	有価証券売却益	18,000

copyright2026_kyosai-guild.jp

(3)「利害関係者」を示す英語表記として正しいものを，次のａ～ｄから一つ選びなさい。 ウ

a　stakeholder　　b　shareholder　　c　stockholder　　d　investor

2　次の（1）～（3）の問いに答えなさい。

(1) Ａ商店(個人企業）の下の勘定と資料から「期首商品棚卸高」と「期間中の給料」の金額を求め，正しいものをそれぞれ下のａ～ｄから一つずつ選びなさい。なおＡ商店は期中に¥100,000を追加元入れしている。

期首商品棚卸高 エ
期間中の給料 オ

【資料１】 Ａ商店の総勘定元帳（一部）

引出金

6/5	現　　金	40,000	12/31	資 本 金	40,000

仕　入

		1,059,000	12/31	繰越商品	（　　）
12/31	繰越商品	（　　）	12/31	損　　益	（　　）
		（　　）			（　　）

【資料２】 Ａ商店の財政状態と経営成績

i	期首資産総額	¥8,730,000
ii	期首負債総額	¥3,914,000
iii	期中収益及び費用	
	売上高	¥1,859,000
	受取手数料	23,000
	固定資産売却益	65,000
	売上原価	1,082,000
	給料	オ
	支払家賃	340,000
	支払手数料	47,200
iv	期末資産総額	¥9,099,700
	（うち商品	¥681,000）
v	期末負債総額	¥4,035,000

エ

a　¥644,000　　b　¥658,000　　c　¥668,000　　d　¥704,000

オ

a　¥289,100　　b　¥349,700　　c　¥489,100　　d　¥529,700

copyright2026_kyosai-guild.jp

(2) B商事株式会社は，X商会を令和７年４月１日に吸収合併した。X商会の吸収合併直前の貸借対照表および取得に関する次の資料から「売掛金」と「のれん」の金額を求め，正しいものをそれぞれ下のａ～ｄから一つずつ選びなさい。

貸　借　対　照　表

X商会	令和７年４月１日		（単位：円）
現金預金	634,000	買掛金	293,000
売掛金	カ	未払金	135,000
商品	248,000	短期借入金	300,000
備品	400,000	資本金	（　　）
投資有価証券	69,800	利益剰余金	243,000
	（　　）		（　　）

資　料

① X商会の貸借対照表に示されている資産と負債の時価は帳簿価格に等しい。

② X商会の年平均利益額は¥48,200であり，同企業の平均利益率を５％として収益還元価値を求め，その金額を取得の対価とした。

③ 吸収合併直前のX商会の流動比率は165％であった。

① X商会の売掛金［カ］

ａ ¥291,700　ｂ ¥319,200　ｃ ¥483,100　ｄ ¥573,800

② のれん［キ］

ａ ¥16,500　ｂ ¥19,000　ｃ ¥21,000　ｄ ¥27,300

(3) 高知鉱業株式会社（決算年１回　３月31日）の次の資料から，貸借対照表に記載する鉱業権の金額として正しいものを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。ただし，鉱業権は当期に取得したもののみである。［ク］

資　料

令和６年７月１日　鉱業権を￥53,600,000で取得した。なお，この鉱区の推定埋蔵量は800,000トンである。

令和７年３月31日　決算にあたり，当期に290,000トンの採掘量があったので，生産高比例法を用いて鉱業権を償却した。ただし，鉱業権の残存価額は零（0）である。

ａ ¥19,430,000　ｂ ¥34,170,000　ｃ ¥39,339,450　ｄ ¥53,310,000

copyright2026_kyosai-guild.jp

3　次の（1）～（4）の問いに答えなさい。

（1）C製作所の令和７年１月における等級別総合原価計算表の（　①　）に入る金額として，正しいものを下のａ～ｄから一つ選びなさい。なお，等価係数は，２級製品の重量を１としたときの各製品の１個あたりの重量比を基準としている。［　ケ　］

等級別総合原価計算表

令和７年１月分

等級別製品	重量	等価係数	完成品数量	積数	等級別製造原価	製品単価
１級製品	630g	（　　）	600個	（　　）	（　　）	¥（　　）
２級製品	225g	1	1,300個	（　　）	（　　）	¥（　　）
３級製品	135g	（　　）	1,400個	（　　）	（　　）	¥（　①　）
				（　　）	1,222,400	

a　105　　b　132　　c　185　　d　192

（2）単純総合原価計算を採用している高知製作所の次の資料から，月末仕掛品原価を求め，［　コ　］～［　ス　］に当てはまる数字を答えなさい。

ただし，

i　素材は製造着手のときにすべて投入され，加工費は製造の進行に応じて消費されるものとする。

ii　月末仕掛品原価の計算は平均法による。

iii　正常仕損は，製造工程の終点で発生している。

資　　料

①生産データ

月初仕掛品	400個	（加工進捗度30%）
当月投入	5,200個	
投入量合計	5,600個	
正常仕損	100個	（100%）
月末仕掛品	200個	（加工進捗度70%）
完成品	5,300個	

②月初仕掛品原価

素材費	¥108,200
加工費	¥195,760

③当月製造費用

素材費	¥1,409,400
加工費	¥2,546,540

月末仕掛品原価　［　コ　］［　サ　］［　シ　］，［　ス　］00円

copyright2026_kyosai-guild.jp

(3) Y工業株式会社は，直接原価計算を行い，利益計画を立てている。当月における下の資料から，次の金額を求め，［セ］～［ト］に当てはまる数字を答えなさい。

① 売上高¥4,500,000のときの営業利益

¥［セ］［ソ］［タ］,000

② 目標営業利益¥900,000を達成するための損益分岐点売上高

¥［チ］,［ツ］［テ］［ト］,000

【資料】

a	売上高	¥4,375,000
b	変動売上原価	¥1,379,000
c	変動販売費	¥371,000
d	固定製造間接費	¥1,429,000
e	固定販売費及び一般管理費	¥503,000

(4) 以下の資料にもとづいて製造原価報告書を作成する場合，製造原価報告書に記載される当期経費の金額として正しいものを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。

［ナ］

【資料】

①	素材	期首棚卸高	¥289,000	当期仕入高	¥1,323,000	期末棚卸高 ¥271,000
②	工場消耗品	期首棚卸高	¥56,000	当期仕入高	¥127,000	期末棚卸高 ¥69,000
③	賃金	前期未払高	¥44,000	当期支払高	¥613,000	当期未払高 ¥37,000
④	給料	当期消費高	¥310,000			
⑤	外注加工賃	前期前払高	¥21,600	当期支払高	¥316,400	当期前払高 ¥45,000
⑥	水道光熱費	当期支払高	¥354,000	当期測定高	¥362,000	
⑦	減価償却費	当期消費高	¥326,000			
⑧	仕掛品	期首棚卸高	¥467,000	期末棚卸高	¥368,000	

a ¥744,000　b ¥858,000　c ¥981,000　d ¥1,106,000

copyright2026_kyosai-guild.jp

第３問　ビジネス情報分野に関する内容について１～５の問いに答えなさい。

１　次の（1）～（5）の説明文に該当するものとして適切なものを，それぞれ下のａ～ｄから一つずつ選びなさい。

（1）２進数の10111と10進数の15の差を表す２進数。［　ア　］

ａ　1000　　ｂ　1001　　ｃ　11000　　ｄ　10000

（2）画像サイズが横1,280×縦1,024ドットで256色を表現する画像の容量。ただし，1Mバイトは10^6バイトとする。［　イ　］

ａ　約1.3Mバイト　　ｂ　約3.2Mバイト　　ｃ　約4.5Mバイト　　ｄ　約10Mバイト

（3）コンピュータ内で通信している複数のソフトウェアを識別するための番号。複数のソフトウェアが同時に通信を行っても正しくデータを送受信することができる。
［　ウ　］

ａ　IPアドレス　　ｂ　MACアドレス　　ｃ　サブネットマスク　　ｄ　ポート番号

（4）ネットワークに接続されたコンピュータにIPアドレスを自動的に割り当てるためのプロトコルのこと。［　エ　］

ａ　SMTP　　ｂ　DHCP　　ｃ　DNS　　ｄ　FTP

（5）webサーバとwebブラウザとの通信で用いられる暗号化機能を付加した通信規約のこと。［　オ　］

ａ　XML　　ｂ　ZIP　　ｃ　HTTP　　ｄ　HTTPS

copyright2026_kyosai-guild.jp

2　次の表はＡ表とＢ表に集合演算を行い，Ｃ表・Ｄ表・Ｅ表を作成したものである。Ｃ表・Ｄ表・Ｅ表の集合演算の組み合わせとして適切なものを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。［カ］

Ａ表

利用番号	種別
P006	D
P007	B
P008	D
P009	B
P010	A

Ｂ表

利用番号	種別
P003	C
P007	B
P009	B

Ｃ表

利用番号	種別
P003	C
P006	D
P007	B
P008	D
P009	B
P010	A

Ｄ表

利用番号	種別
P007	B
P009	B

Ｅ表

利用番号	種別
P006	D
P008	D
P010	A

a　Ｃ表　和　　Ｄ表　積　　Ｅ表　差
b　Ｃ表　積　　Ｄ表　差　　Ｅ表　和
c　Ｃ表　積　　Ｄ表　和　　Ｅ表　差
d　Ｃ表　和　　Ｄ表　差　　Ｅ表　積

copyright2026_kyosai-guild.jp

3　次の（1）～（3）の問いに答えなさい。

（1）次の表は，ある高等学校のクラス人数を検索する表である。「人数」は，「学年」と「クラス」をもとに，「クラス在籍数表」を参照して表示する。I5に設定する式として適切なものを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。［キ］

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2	クラス在籍数表							クラス人数検索表	
3		クラス						学年	3
4	学年		1	2	3	4		クラス	2
5		1	40	38	41	37		人数	44
6		2	41	40	42	39			
7		3	42	44	39	41			

a　=VLOOKUP(I4,C4:F7,I3)

b　=HLOOKUP(I3,B5:F7,I4)

c　=INDEX(C5:F7,I3,I4)

d　=MATCH(I4,C5:F7,0)

copyright2026_kyosai-guild.jp

(2) 次の表は，ある青果店の梨の売上日報である。「集計表」は「商品名」，「サイズ」ごとに「販売数」の合計を求める。G7に設定する式として適切なものを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。ただし，その式をG7～H9までコピーする。 ク

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2		売上日報		日付	2024/8/28			
3				曜日	水曜日			
4								
5	販売表					集計表		
6	商品番号	商品名	サイズ	販売数			M	L
7	101	豊水	M	50		豊水	50	50
8	103	幸水	M	70		幸水	70	120
9	103	幸水	L	20		新水	40	30
10	102	新水	L	30				
11	101	豊水	L	50				
12	103	幸水	L	70				
13	102	新水	M	40				
14	103	幸水	L	30				

a　=SUMIFS($D$7:$D$14,$B$7:$B$14,F$7,$C$7:$C$14,$G6)

b　=SUMIFS($D$7:$D$14,$B$7:$B$14,$F7,$C$7:$C$14,G$6)

c　=SUMIFS($B$7:$B$14,$F7, $C$7:$C$14,G$6,$D$7:$D$14)

d　=SUMIFS($B$7:$B$14,F$7, $C$7:$C$14,$G6,$D$7:$D$14)

copyright2026_kyosai-guild.jp

(3) ある試験では，筆記と実技の試験を行い，一定の得点をとると合格になる。実技・筆記ともに70以上の場合は「合格」，筆記のみが70以上の場合は「筆記のみ」，実技のみが70以上の場合は「実技のみ」，それ以外の場合は「不合格」と表示したいとき，D4に設定する式として適切なものを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。ただし，その式をD5～D13までコピーする。 ケ

	A	B	C	D
1				
2	試験成績判定表			
3	受験番号	筆記	実技	判定
4	1001	50	60	※
5	1002	60	80	※
6	1003	70	60	※
7	1004	70	70	※
8	1005	80	60	※
9	1006	90	80	※
10	1007	60	60	※
11	1008	70	60	※
12	1009	60	100	※
13	1010	80	90	※

注）※印は，値の表記を省略している。

a　=IF(B4>=70,"筆記のみ",IF(C4>=70,"実技のみ",IF(AND(B4>=70,C4>=70),"合格","不合格")))

b　=IF(AND(B4>=70,C4>=70),"合格",IF(B4>=70,"筆記のみ",IF(C4>=70,"実技のみ","不合格")))

c　=IFS(AND(B4>=70,C4>=70),"合格",OR(B4>=70,C4<70),"筆記のみ",OR(B4<70,C4>=70),"実技のみ",AND(B4<70,C4>=70),"不合格")

d　=IFS(B4>=70,"筆記のみ",C4>=70,"実技のみ",AND(B4>=70,C4>=70),"合格",AND(B4<70,C4<70),"不合格")

copyright2026_kyosai-guild.jp

4　あるパソコンスクールでは，講座の実績を次のようなリレーショナル型データベースを利用して管理している。(1)・(2) の問いに答えなさい。

分野表

分野コード	分野名
S1	オフィス
S2	グラフィック
S3	音楽

講座表

講座コード	講座名	料金
R1	初級	10000
R2	中級	15000
R3	上級	20000
R4	就職対策	23000

講師表

講師コード	講師名	性別	年齢	分野コード
K01	山本史郎	男	38	S1
K02	鈴木隆	男	31	S2
K03	上田まき	女	30	S1
K04	阿部太一	男	28	S1
K05	井上真理	女	33	S3
K06	小形ナオミ	女	27	S1
K07	水谷亮	男	35	S2
K08	小川翔	男	37	S3

実施表

実施管理コード	講師コード	講座コード	受講人数
Z101	K01	R3	10
Z102	K04	R1	20
Z103	K06	R1	16
Z104	K02	R1	12
Z105	K07	R2	6
Z106	K06	R1	18
Z107	K05	R3	4
Z108	K04	R4	14
Z201	K08	R1	14
Z202	K01	R3	6
Z203	K05	R2	8
Z204	K07	R4	10
Z205	K03	R2	14
Z206	K06	R2	16
Z207	K02	R1	16
Z208	K02	R3	8
Z301	K07	R1	10
Z302	K04	R2	14
Z303	K01	R4	16
Z304	K08	R3	10
Z305	K02	R2	12
Z306	K05	R3	6
Z401	K03	R3	8
Z402	K08	R4	16
Z403	K08	R2	14

(1) 次の①～③のSQL文によって抽出されるデータとして適切なものを，下のａ～ｄからそれぞれ一つずつ選びなさい。

① SELECT　講座コード　　コ
　FROM　講座表
　WHERE　料金 BETWEEN 10000 AND 20000

a

R1

b

R1
R2

c

R1
R2
R3

d

R1
R2
R3
R4

copyright2026_kyosai-guild.jp

② SELECT 講師名　　サ
FROM 講師表
WHERE 性別 = ‘女’ OR 分野コード = ‘S1’

a

上田まき
小形ナオミ

b

上田まき
井上真理
小形ナオミ

c

山本史郎
上田まき
阿部太一
小形ナオミ

d

山本史郎
上田まき
阿部太一
井上真理
小形ナオミ

③ SELECT 実施管理コード，分野名，受講人数　　シ
FROM 分野表，講師表，実施表
WHERE 分野表.分野コード = 講師表.分野コード
AND 講師表.講師コード = 実施表.講師コード
AND 講師表.分野コード <> ‘S3’
AND 実施表.講座コード = ‘R3’

a

Z105	グラフィック	6
Z208	グラフィック	8

b

Z107	音楽	4
Z304	音楽	10
Z306	音楽	6

c

Z101	オフィス	10
Z202	オフィス	6
Z208	グラフィック	8
Z401	オフィス	8

d

Z101	オフィス	10
Z102	オフィス	20
Z201	音楽	14
Z202	オフィス	6
Z301	グラフィック	10
Z302	オフィス	14
Z401	オフィス	8
Z402	音楽	16

(2) 次のSQL文を実行したとき，表示される適切な数値を，下のａ～ｄから一つ選びなさい。　　ス

SELECT AVG（受講人数）AS 受講人数平均
FROM 実施表
WHERE 講座コード = ‘R2’

受講人数平均
※

（注）※印は値の表記を省略している。

a 14　　b 12　　c 10　　d 8

copyright2026_kyosai-guild.jp

5　次の流れ図の説明を読み，流れ図の［　セ　］～［　チ　］に該当するものを，下の１～８から一つずつ選びなさい。

処理内容

ある不動産会社が管理する賃貸物件データを読み，入居状況一覧をディスプレイに表示する。

入力データ

建物名 （Tmei） ××～××	戸数 （Ksu） ××	空戸数 （Asu） ××

（第１図）

実行結果

（入居状況一覧）

（建物名）	（戸数）	（空戸数）	（入居率(%)）	（備考）
アパートA	10	2	80	
アパートB	12	0	100	＊
﹀	﹀	﹀	﹀	﹀
マンションF	24	6	75	
マンションG	64	3	95	＊
（合計）	398	46	88	

（最低入居率（%）の建物名）マンションF

（最低入居率（%））85

（第２図）

処理条件

Ⅰ．第１図の入力データを読み，入居率（%）を次の計算式で求め，第２図のように表示する。なお，備考は入居率（%）が90以上の場合は＊を表示する。

入居率（%）＝（戸数 － 空戸数）× 100 ÷ 戸数

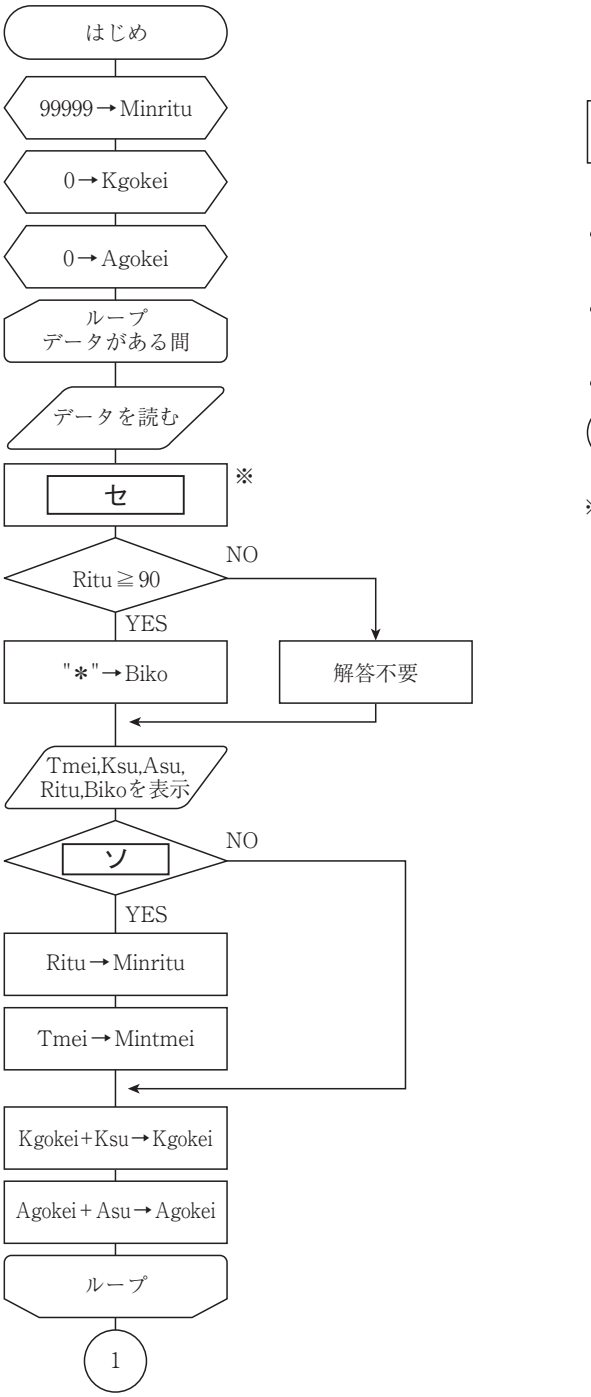
Ⅱ．入力データが終了したら，全体の入居率（%）を次の計算式で求め，戸数の合計，空戸数の合計，全体の入居率（%）を，第２図のように表示する。

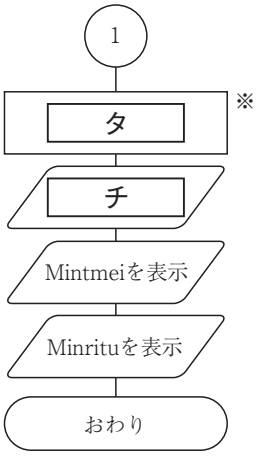
全体の入居率（%）＝（戸数の合計 － 空戸数の合計）× 100 ÷ 戸数の合計

Ⅲ．最低入居率（%）の建物名，最低入居率（%）を，第２図のように表示する。なお，最低は同じ入居率（%）があった場合，先に入力されたデータを優先する。

Ⅳ．データにエラーはないものとする。

copyright2026_kyosai-guild.jp





※小数点以下は切り捨て

1　（Ksu － Asu）×100 ÷ Ksu → Ritu
2　（Kgokei － Agokei）× 100 ÷ Agokei → Zritu
3　Ritu < Minritu
4　Ksu, Asu, Rituを表示
5　Ritu > Minritu
6　Kgokei, Agokei, Zrituを表示
7　（Kgokei － Agokei）× 100 ÷ Kgokei → Zritu
8　（Ksu － Asu）×100 ÷ Asu → Ritu

copyright2026_kyosai-guild.jp

【選択問題　高等学校】

第４問　高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説　商業編について１～５の問いに答えなさい。

１　次の文は「商業科の目標」に関するものである。［　①　］，［　②　］に該当する適切な語句の組み合わせを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。［　ア　］

商業の見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して，ビジネスを通じ，地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。

(2) ビジネスに関する課題を発見し，職業人に求められる［　①　］を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

(3) 職業人として必要な［　②　］を育み，よりよい社会の構築を目指して自ら学び，ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

ａ　①　倫理観　　②　豊かな人間性
ｂ　①　倫理観　　②　深い洞察力
ｃ　①　道徳観　　②　幅広い視野
ｄ　①　道徳観　　②　高い創造力

２　次の文は「観光ビジネス」の内容の構成及び取扱いに関するものである。［　①　］，［　②　］に該当する適切な語句の組み合わせを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。［　イ　］

観光ビジネスに関する理論を［　①　］などにより確認する学習活動及び観光ビジネスに関する具体的な課題を設定し，［　②　］に基づいて観光の振興策を考案して提案などを行う学習活動を通して，観光ビジネスに適切に取り組むことができるようにすること。

ａ　①　実験　　②　合理的な判断
ｂ　①　実践　　②　科学的な根拠
ｃ　①　実験　　②　科学的な根拠
ｄ　①　実践　　②　合理的な判断

copyright2026_kyosai-guild.jp

3　次の文は「ビジネス・マネジメント」の内容の構成及び取扱いに関するものである。［①］，［②］に該当する適切な語句の組み合わせを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。［ウ］

適切なマネジメントの重要性について［①］や企業倫理との関連から捉える学習活動及びマネジメントに関する具体的な事例について［②］に分析し，考察や討論を行う学習活動を通して，ビジネスにおけるマネジメントについて理解を深めることができるようにすること。

ａ　①　企業の道義的責任　　②　客観的・論理的
ｂ　①　企業の社会的責任　　②　多面的・多角的
ｃ　①　企業の道義的責任　　②　多面的・多角的
ｄ　①　企業の社会的責任　　②　体系的・系統的

4　次の文は「ネットワーク活用」の内容の構成及び取扱いに関するものである。［①］，［②］に該当する適切な語句の組み合わせを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。［エ］

ビジネスにおけるインターネットの活用の［①］を捉える学習活動及びビジネスにおけるインターネットの活用に関する［②］について多面的・多角的に分析し，考察や討論を行う学習活動を通して，ビジネスにおけるインターネットの活用について理解を深めることができるようにすること。

ａ　①　潮流・進展　　②　具体的な課題
ｂ　①　潮流・進展　　②　今日的な課題
ｃ　①　動向・課題　　②　具体的な事例
ｄ　①　動向・課題　　②　先進的な事例

copyright2026_kyosai-guild.jp

5　次の文は「総則に関する事項」に関するものである。［　①　］，［　②　］に該当する適切な語句の組み合わせを，下のａ～ｄから一つ選びなさい。［　オ　］

商業に関する学科については，商業教育における外国語の重要性を踏まえ，外国語に属する科目について［　①　］単位を限度として生徒に履修させる専門教科・科目の単位数に含めることができることとしている。そのため，この規定を活用する際には，この趣旨を踏まえるとともに，商業科に属する科目として，ビジネスに必要な外国語などを扱う「［　②　］」が設けられていることに留意する必要がある。

ａ　①　４　　②　ビジネス・コミュニケーション
ｂ　①　６　　②　ビジネス基礎
ｃ　①　５　　②　グローバル経済
ｄ　①　５　　②　ビジネス・コミュニケーション

copyright2026_kyosai-guild.jp

【選択問題　特別支援学校】

第４問　次の１～４の問いに答えなさい。

１　次の文は，令和３年６月に文部科学省より示された「障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～」の「第１編　障害のある子供の教育支援の基本的な考え方」の一部である。

文中の［　ア　］～［　ウ　］に当てはまる語句を下の１～９から一つずつ選びなさい。

> ③　合理的配慮の決定方法・提供
>
> （中略）
>
> 合理的配慮は，子供一人一人の障害の状態等を踏まえて教育的ニーズの整理と必要な支援の内容の検討を通して，個々に決定されるものである。（中略）
>
> これを踏まえて，設置者及び学校と本人及び保護者により，［　ア　］を作成する中で，発達の段階を考慮しつつ，次の「④合理的配慮の観点」を踏まえながら，合理的配慮について可能な限り［　イ　］を図った上で決定し，提供されることが望ましい。その内容は，［　ア　］に明記するとともに，個別の指導計画においても活用されることが重要である。
>
> ④　合理的配慮の観点
>
> 合理的配慮については，個別の状況に応じて提供されるものであり，これを具体的かつ網羅的に記述することは困難であるが，中央教育審議会初等中等教育分科会報告においては，合理的配慮を提供するに当たっての観点を，①［　ウ　］，②支援体制，③施設・設備について類型化した整理が試みられている。

１　教材・教具　　２　年間指導計画　　３　合意形成　　４　指導要録
５　効率化　　６　個別の教育支援計画　　７　課題解決　　８　教育内容・方法
９　障害特性

［　ア　］
［　イ　］
［　ウ　］

copyright2026_kyosai-guild.jp

2　次の文は，令和５年３月に厚生労働省より示された「強度行動障害を有する者の地域支援体制に関する検討会　報告書」の一部である。

文中の［　エ　］～［　ク　］に当てはまる語句を，下のａ～ｄからそれぞれ一つ選びなさい。

> 強度行動障害とは，自傷，他害，こだわり，もの壊し，睡眠の乱れ，異食，多動など本人や周囲の人の暮らしに影響を及ぼす行動が，［　エ　］起こるため，特別に配慮された支援が必要になっている「［　オ　］」である。
> （中略）
> ［　カ　］によって平成13年に採択されたICF（国際機能分類）では「障害」の背景因子について，［　キ　］因子と環境因子という観点から説明されている。ICFにおける環境因子とは「物的環境や社会的環境，人々の社会的な態度による環境の特徴が持つ促進的あるいは阻害的な影響力」とされ，強度行動障害を有する者への支援にあたっても，知的障害や自閉スペクトラム症の特性など［　キ　］因子と，どのような環境のもとで強度行動障害が引き起こされているのか環境因子もあわせて分析していくことが重要となる。こうした個々の障害特性をアセスメントし，強度行動障害を引き起こしている環境要因を［　ク　］していくことが強度行動障害を有する者への支援において標準的な支援である。

［　エ　］
a　ごく稀に　　b　夜間に集中して
c　著しく高い頻度で　　d　一時的に

［　オ　］
a　障害　　b　重複障害
c　疾病　　d　状態

［　カ　］
a　UNESCO　　b　WTO
c　WHO　　d　IAEA

［　キ　］
a　心理的　　b　行動的
c　発達　　d　個人

［　ク　］
a　発見　　b　決定
c　把握　　d　調整

copyright2026_kyosai-guild.jp

3　次の文は，「特別支援学校　小学部・中学部学習指導要領（平成29年４月告示）　第１章　総則　第３節　教育課程の編成」の一部である。

文中の［　ケ　］～［　ス　］に当てはまる語句を下のａ～ｄからそれぞれ一つ選びなさい。

カ　知的障害者である児童に対する教育を行う特別支援学校の小学部においては，生活，国語，算数，音楽，図画工作及び体育の各教科，道徳科，特別活動並びに自立活動については，特に示す場合を除き，［　ケ　］児童に履修させるものとする。また，［　コ　］については，児童や学校の実態を考慮し，必要に応じて設けることができる。

キ　知的障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校の中学部においては，国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育及び［　サ　］の各教科，道徳科，総合的な学習の時間，特別活動並びに自立活動については，特に示す場合を除き，［　ケ　］生徒に履修させるものとする。また，［　シ　］については，生徒や学校の実態を考慮し，必要に応じて設けることができる。

ク　知的障害者である児童又は生徒に対する教育を行う特別支援学校において，各教科の指導に当たっては，各教科の［　ス　］を基に，児童又は生徒の知的障害の状態や経験等に応じて，具体的に指導内容を設定するものとする。その際，小学部は６年間，中学部は３年間を見通して計画的に指導するものとする。

［　ケ　］
a　特定の　　b　全ての
c　特性のある　　d　希望する

［　コ　］
a　外国語活動　　b　総合的な学習の時間
c　日常生活の指導　　d　社会及び理科

［　サ　］
a　技術・家庭　　b　職業
c　生活単元学習　　d　職業・家庭

［　シ　］
a　外国語活動　　b　情報
c　外国語科　　d　プログラミング活動

［　ス　］
a　見方・考え方　　b　段階に示す内容
c　学年の目標　　d　配慮事項

copyright2026_kyosai-guild.jp

4　次の表は，令和５年度の高知県公立特別支援学校中学部，高等部（専攻科を含む）卒業生の進路状況をまとめたものである。

表中の下線部①，②の説明として正しいものを，下のａ～ｅからそれぞれ一つ選びなさい。

	福祉的就労						その他
	①就労継続支援		就労移行	療養介護	②生活介護	自立訓練	
	Ａ型	Ｂ型					
高等部卒業者数	6	46	2	0	20	1	57

a　医療と常時介護を必要とする人に，医療機関で機能訓練，療養上の管理，看護，介護及び日常生活の支援を行うサービス

b　一般企業等での就労が困難な人に，働く場を提供するとともに，知識及び能力の向上のために必要な訓練を行うサービス

c　常に介護を必要とする人に，昼間，入浴，排せつ，食事の介護等を行うとともに，創作的活動又は生産活動の機会を提供するサービス

d　一般就労に移行した人に，就労に伴う生活面の課題に対応するための支援を行うサービス

e　一人暮らしに必要な理解力・生活力等を補うため，定期的な居宅訪問や随時の対応により日常生活における課題を把握し，必要な支援を行うサービス

①　セ

②　ソ

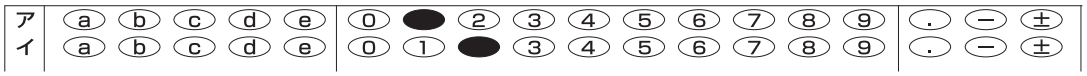
copyright2026_kyosai-guild.jp

copyright2026_kyosai-guild.jp

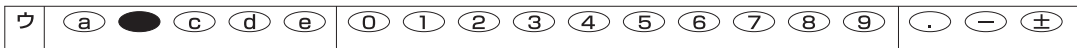
＜解答上の注意＞

出題内容により解答方式が異なります。問題の［ア］，［イウ］などには，数字（0～9），小数点（.），符号（－，±），又は文字（a，b，c，d，e）が入ります。解答欄のア，イ，ウ，…のそれぞれが，これらのいずれかに対応します。下の（例1）～（例4）に従って解答欄をマークしてください。

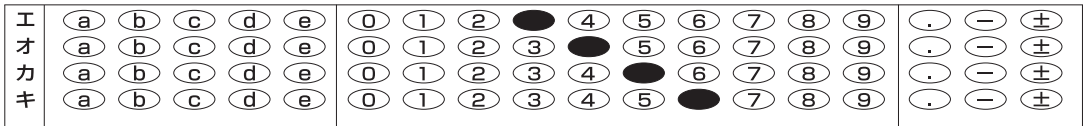
（例1）［アイ］に 12と答えたい場合



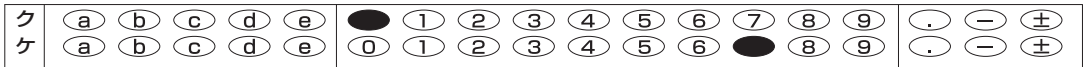
（例2）［ウ］に bと答えたい場合



（例3）［エオ］.［カキ］に 34.56と答えたい場合



（例4）［クケ］に 7と答えたい場合



なお，一つの解答欄に対して，二つ以上マークしないでください。

6　筆記審査（専門教養）が終了した後，解答用紙（マークシート）のみ回収します。監督者から指示があれば，この問題冊子を，各自，持ち帰ってください。

copyright2026_kyosai-guild.jp

高等学校　商業

		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
第1問	正答	b	b	c	a	d	c	c	b	b	b	d	a	c	a	d										
	配点	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3										
	備考																									

		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
第2問	正答	c	b	a	d	a	b	c	b	d	1	2	3	5	7	6	8	4	7	2	0	c				
	配点	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3				3			3				3				
	備考										すべて正解で3点				すべて正解で3点			すべて正解で3点								

		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
第3問	正答	a	a	d	b	d	a	c	b	b	c	d	c	b	1	3	7	6								
	配点	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3			3	3											
	備考										すべて正解で3点				すべて正解で3点											

		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
第4問（高等学校）	正答	a	c	b	c	d																				
	配点	6	6	6	6	6																				
	備考																									

		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
第4問（特支）	正答	6	3	8	c	d	c	d	d	b	a	d	c	b	b	c										
	配点	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2										
	備考																									

copyright2026_kyosai-guild.jp